

三菱重工名古屋硬式野球部 社会人野球日本選手権大会優勝記念

新春対談

服部正樹 町長

×

三菱重工名古屋硬式野球部 小牧南工場
山田晃典 選手 下津浦啓太 選手
山川一樹 選手



三菱重工名古屋硬式野球部が、昨年十一月に行われた第四十四回社会人野球の日本選手権大会で初優勝しました。本町内の三菱重工業小牧南工場に勤務している三選手をお迎えし、選手権大会や豊山町の印象について、町長と語っていただきます。

初優勝の快挙

町長 社会人野球、優勝おめでとうございます。
ございます。

選手の皆様 ありがとうございます。

町長 初優勝ですね。

山田選手 東京ドームで行われる都市対抗野球も含めて、三菱重工名古屋は初優勝です。

町長 素晴らしいですね。小牧南工場の三人がいてくださり、大変嬉しく思います。

山田選手 メンバーの多くは大江工場に集まっています。小牧南工場に三人、名誘（小牧市にある三菱重工名古屋誘導推進システム製作所）に五人、残りの十五人は大江工場にいます。

町長 練習の拠点は。

山田選手 大府市です。ですので、大江工場の選手でも遠いです。

町長 車での移動なら、豊山には高速道路があるので便利なのは。

山田選手 そうですね。

町長 本町はイチロー選手の出身地なので、野球の話は特に嬉しいですね。

山田選手 イチロー杯もありますね。
町長 そうですね。



町長 選手権の試合についてお聞かせください。

山田選手 初戦でけがをしてしまったので二戦目以降は出られなかったのですが、初戦では逆転のホームランを打つたので、いいところで活躍はできたかな、と思います。

町長 それで勢いづくことができたのでしょうか。

山田選手 初回到に三点とられていました。二回、一点取り返してツーアウト

ト一塁・二塁で打席に立ちました。何とか一点とりたいたいと思っていたら、バックスクリーンまで飛んでいきました。

町長 気持ちに球に乗ったんですね。

山田選手 打撃練習でもホームランはあまり打つたことはなくて、打った瞬間はもしかしたら、と思いましたが、どういう表情をして走ったらよいか分からなかったので思い切り走りました。入った瞬間に、ベンチは盛り上がっているので、ガッツポーズをしました。

社会人野球日本選手権大会

毎年11月に京セラドーム大阪で開催される。32チームが出場し、トーナメントにより争われる。



優勝の瞬間

三菱重工名古屋の試合結果

決勝	2-1	対JFE西日本（広島）
準決勝	5-0	対東芝（神奈川）
3回戦	5-2	対Honda鈴鹿（三重）
2回戦	2-1	対JR東日本東北（宮城）
初戦	5-3	対力ナフレックス（滋賀）